

(様式第1号)

自己評価及び外部評価結果票

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	4171100037		
法人名	社会福祉法人 佐賀整肢学園		
事業所名	佐賀整肢学園 かんざき清流苑		
所在地	佐賀県神埼市神埼町鶴2927-2		
自己評価作成日	令和4年2月7日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、介護サービス情報の公表制度のホームページで閲覧してください。

基本情報リンク先URL	www.kaigokensaku.mhlw.go.jp
-------------	--

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	社会福祉法人 佐賀県社会福祉協議会		
所在地	佐賀県佐賀市鬼丸町7番18号		
訪問調査日	令和4年3月1日	外部評価確定日	令和4年4月5日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

<p>周りは田園地帯で、敷地も13,380㎡と広く、静かでゆったりとした所にあり、環境面からも支援していきたい。併設の特養ホームや居宅サービスも充実しており、情報の交換や研修などもスケールメリットでおおいに可能である。災害や事故なども十分な協力体制がとれ安心である。このような環境の中でご利用者、ご家族、職員そして地域の方々の協力のもと、「人としての生活を大事に、その人らしい生活の中から自立に向けて」生活の支援をさせて頂きたいと思っている。「・共に笑顔で暮らします・共に健康で暮らします・共に地域で暮らします」と、グループホーム独自の理念をかかげ、職員一同心を同じくして、「特別ではなく普通の暮らしを求めて」支援できるよう心がけている。他、併設施設との協働で行う賑やかな行事やグループホームのみで手作りのお弁当を持参して季節の花々等の見学など、ゆっくり味わう事のできる行事などで、日々入居者の方々が楽しめるよう努めている。感染等の対策については、施設長を始め苑全体で感染対策委員会を開き協議している。また、感染拡大時には適宜、臨時の委員会を開き、対応策等を話し合い実施することによって、利用者や家族の安心安全に努めている。</p>
--

【外部評価で確認した事業所の優れている点・工夫点(評価機関記入)】

<p>特別養護老人ホームを開設した5年後に、認知症の方が安心して生活できるように事業所を開設される。開設当初からの理念を実践するために、日々の業務や会議で職員同士がディスカッションすることで利用者に即したケアができる仕組みを作りあげ、利用者一人ひとりの思いを汲み取り、普通の生活、笑顔が溢れる生活を送ることができている。普通の生活とは、自己決定できる生活で、起きる時間など自由に決められることで、在宅の延長線上の生活が施設入居後も可能となっている。また、法人と連携を図ることで安心安全な生活を提供できる環境を整備されている事業所である。</p>
--